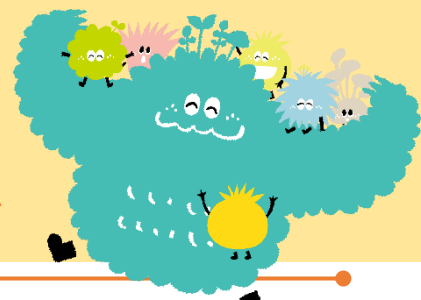


キッズ ワクワク工作！つくってみよう！

エコサロンで マジカルスタイリング

シリーズ03



いらなくなった新聞や紙、使わなくなった毛糸で
おしゃれに大変身。



ざいりょう どうぐ
材料・道具

がようし かおよう かがみ しんぶんし ざっし けいと
画用紙(顔用)、いらぬ紙(新聞紙、雑誌など)、あまった毛糸。
のり、はさみ、色エンピツ、カラーペン。

ざいりょう どうぐ
材料と道具をそろえる。

1

いらなくなった紙や雑誌、新聞紙などを使っ
て、髪の毛になる素材を作りましょう。作っ
てみたいヘアスタイルをイメージしながら、はさ
みできれいに切ったり手でちぎったりして色
んな形や長さにしてみましょう。



ワンポイント アドバイス

ペンやエンピツなどを使い、紙を巻付けて
「くるくる」の髪の毛を作っても楽しいです。



2

リボンやネクタイなどの小物も作ってみま
しょう。(色や柄の入った紙を使うとかわ
いく作れます。)



3

まえがみづく こま い
前髪作りは、細かくはさみを入れるときれ
でき
いに出来ます。
けいと かみ け つく
毛糸で髪の毛を作っても、かわいくなります。



がようし かお りんかく か
画用紙に顔の輪郭を書きます。
ちい こ ひと か
(小さいお子さんは、おうちの人に書いて
もらってね。)
め かお いんさつ
3ページ目の顔を印刷してもいいよ！



作り方

1

じゅんぴ つくえ なら
準備したものを、机に並べます。

ふう へんしん かんが
どんな風に変身させるか考えて、
づ まえ かお
のり付けする前に、顔にのせてイメージしま
しょう。



2

き づ
イメージが決まったら、いよいよのり付けします。
いちど つ
一度にのりは付けず、
すこ ぬ くだ
少しずつ、のりを塗って下さい。

ぬ じゅんぴ
のりを塗ったところに、準備した
かみ は つ
紙を貼り付けます。



3

まえがみ かみ は つ
前髪やサイドの髪など、どんどん貼り付けて
いきましょう。

かんせい
ヘアスタイルが完成したら、
じゅんぴ こもの は つ
準備していたおしゃれ小物も貼り付けていき
ます。



かみ け こもの は つ お いろ
 髪の毛や小物の貼り付けが終わったら、色を
 ぬ かんせい
 塗って完成です。

おんな こ つく
 おしゃれでかわいい女の子が作れたかな？



ワンポイントアドバイス

くふう しだい たの
 工夫次第で、いろいろなおしゃれを楽しめます。

けいと つか み あ
 毛糸を使って、三つ編みにしたり

は え かみ は
 貼り絵のように、ちぎった紙をぺたぺた貼って

ようふく
 お洋服とヘアスタイルをコーディネートしたり、

たの
 アクセサリーをつけても楽しいですよ！



こんかい ざつがみ つか こうさく
今回は、「雑紙」を使って工作しました。

ざつがみ しんぶん ざっし かみ かみせいやうきほうそういがい
「雑紙」は、新聞・雑誌・ダンボール・紙パックなどのことで、紙製容器包装以外の
しんぶん ざっし かみりい
リサイクルできる紙類のことです。

げんざい かねん す かみりい
現在、可燃ごみとして捨てられている紙類のうち、
やく わり ざつがみ
約3割が「雑紙」です。

ふだん なにげ かねん す ようし
普段、何気なく可燃ごみに捨ててしまっているメモ用紙や
ふうとう しん しげんか
封筒、トイレットペーパーの芯などは、資源化することが
でき
出来ます

ざつがみ ぶんべつ へ
「雑紙」を分別して、ごみを減らしましょう！

わ しげん も
分ければ「資源」、燃やせば「ごみ」！

ざつがく 雑学コーナー

えどじだい すりーあーる かんが てっぺい
江戸時代は、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の考えが徹底していました。
きもの た もの かみりい たいせつ たいせつ つか つか お
着物、食べ物、そしてもちろん紙類も大切に大切に使われ、使い終わったものも
さいりよう さいご てっぺいてき つか き
再利用し、最後まで徹底的に使い切っていました。
すく せかいてき たいへん まち
ごみの少ない、世界的にも大変きれいな町だったそうです。

れいわ じだい わたし だ たいせつ
令和の時代をむかえ、私たちはごみをできるだけ出さない、ものを大切にする
じゅんかんがたしやかい めざ ねんいじょう まえ えど まち
循環型社会を目指していますが、300年以上も前に、江戸の町では
なが つか
「ものを長く」「ムダなく使う」
じゅんかんがたしやかい じつげん
というりっぱな循環型社会を実現していたのですね！

